



三木市青少年センターだより

冬に入っても特別補導を進めています。紙面にて報告します。

活動報告

○北播磨補導委員統一活動(冬季)の実施

12月6日(土)、北播磨地域一斉に「補導委員統一活動」を実施しました。三木市青少年補導委員111名が参加し午後7時半から約2時間、10グループに分かれ、市内全域で三木警察署員の協力を得ながら巡回しました。トラブルや問題行動はなく、無事活動を終わりました。



○戎神社・二十歳の祝典特別補導の実施



1月10日(土)11日(日)には、戎神社特別補導を実施しました。2日間で17名での補導活動ができました。また1月11日(日)三木市文化会館での「二十歳の祝典」では、二十歳を迎える貴重なイベントが安全に行われるよう会館周辺を見回りました。若者たちは会場内での姿勢が立派だったと聞き、将来三木市を支えてくれると再確認しました。



姿勢が立派だったと聞き、将来三木市を支えてくれると再確認しました。

○青少年健全育成啓発活動PTAパトロールの実施

2月14日(土)午後2時半から約1時間、小中PTA、更生保護女性会、青少年補導委員会合わせて35名が、三木市内の大型量販店3カ所に分かれて、「万引き防止」「薬物乱用防止」チラシや、ウェットティッシュなどを来店者や通行人に配布しました。年3回行う



PTAパトロールにお子さんを連れて参加するケースが増えています。ピラ配りを親子で楽しむ姿がほほえましく、渡された人も笑顔で応えてくれました。

研修報告

○三木市青少年補導委員人権研修会

1月17日(土)に、関西国際大学心理学部の寺村堅志教授を講師に迎え、「青少年のSNS使用における被害と加害～その現状、問題点、支援対策を考える～」をテーマに人権研修会を開き、68名が参加し、研修を受けました。多くの事例を提供いただき、安心・安全にネット社会を生きる力を増進するために早期教育・環境整備・大人の関与が大事だと話されました。青少年補導委員は、特に大人の関与として「対話重視の支援・指導」の大切さや、「知らない・わからない」ことを子ども・若者に学ぶ柔軟な姿勢で補導活動を進めていく大切さを学びました。



不審者情報

令和7年度、12月～3月の市内の不審者情報は下記のとおりです。

番号	事案	発生年月日	発生時刻	発生場所	状況
9	不審者	12月9日(火)	午後4時20分頃	三木市大村266番地付近	刃物のような物を所持した不審者の目撃情報があったもの。
10	声かけ	12月14日(日)	午前11時30分頃	三木市大村所在の商業施設	待ち合わせをしていた女子高校生に対して、「ちょっといいかな、このお金をあげるから来てくれない。」などと声をかけたもので、いずれかに立ち去った。
11	無断撮影	2月3日(火)	午後5時20分頃	三木市別所町東這田92番地付近の路上	自転車で通行中の女子中学生に対して、スマートフォンを向けて撮影する素振りをした後、いずれかに立ち去ったもの。
12	声かけ	3月6日(金)	午後3時30分頃	三木市大村付近路上	徒歩で通行中の女子小学生に対して、自転車で近づいてきた男が「ねえねえ」と声をかけたもので、小学生が対応しなかったところ、男に進行方向で待ち伏せされたもの。怖くなった小学生がその場から走り去ったところ、男もその場から立ち去った。

☆被害があつてからの報告が遅くならないように、出来るだけ早く110番をしてください。

緊急連絡先：110番
82-0110(三木警察署)

発行 三木市青少年センター(三木市立教育センター2階)

〒673-0433 三木市福井1933-12

TEL:0794-83-2020 FAX:0794-82-5881